

**IN RE:**  
**RONALD A. KATZ**  
**SERIAL NO: 09/505,915**

**FOREIGN PATENT:**

**0 109 198 JAPAN**

**REST AVAILABLE COPY**

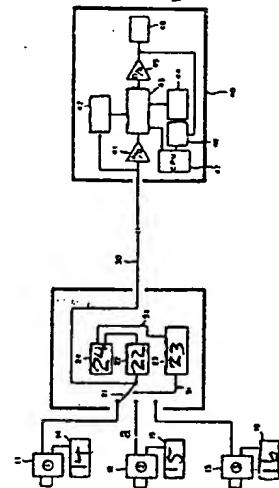
BEST AVAILABLE COPY

(54) MULTIPLE POINT MONITORING DEVICE

(11) 2-109198 (A) (43) 20.4.1990 (19) JP  
(21) Appl. No. 63-260536 (22) 18.10.1988  
(71) CANON INC. (72) KENJI SAITO  
(51) Int. Cl<sup>s</sup>. G08B23/00, G08B15/00, G08B21/00, H04N7/18

**PURPOSE:** To reduce a cost by reducing the number of transmission lines by providing plural TV cameras arranged at plural monitoring points, and a means to send video signal selectively from the TV camera together with an identification signal.

**CONSTITUTION:** Identification code attaching devices 14-16 are connected to the TV cameras 11-13, respectively, and an (identification code + video signal) is sent from each camera to each input terminal of a matrix switch(SW) 21. A synchronizing and separator circuit 22 separates a synchronizing signal from the video signal from the output terminal of the SW 21, and inputs it to a genlock circuit 24 together with a reference signal  $S_2$ , arriving from a control signal generator 23. The circuit 24 performs the phase synchronization of the signal  $S_2$  from the generator 23 with the synchronizing signal separated from the video signal, and locks the video signals of the cameras 11-13 with the signal  $S_2$  completely. In such a way, the timing of a control signal  $S_1$  to switch the SW 21 can surely be performed by the end timing of the video signal, and the signal can be transmitted via one transmission line 30.



40: reception unit, 42: identification code discrimination circuit, 43: memory controller, 44: memory, 46: motor, 48: character generator, a: identification code + video signal

## ⑪公開特許公報(A) 平2-109198

⑫Int.Cl.<sup>5</sup>G 08 B 23/00  
15/00  
21/00  
H 04 N 7/18

識別記号

E 8621-5C  
F 7605-5C  
E 7605-5C  
7033-5C

⑬公開 平成2年(1990)4月20日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

⑭発明の名称 多点監視装置

⑮特 願 昭63-260536

⑯出 願 昭63(1988)10月18日

⑰発明者 斎藤 健司 神奈川県川崎市高津区下野毛770番地 キヤノン株式会社  
玉川事業所内

⑱出願人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

⑲代理人 弁理士 谷 義一

## 明細書

## 1. 発明の名称

多点監視装置

## 2. 特許請求の範囲

1) 複数の監視点に設置された複数のTVカメラと、該複数のTVカメラからの映像信号を識別信号とともに選択的に送出する送出手段と、該送出手段からの信号を伝送する伝送ラインと、該伝送ラインを介して入力された識別信号を判別する判別手段と、該判別手段の判別結果に基づいて前記伝送ラインを介して入力された映像信号を所定の領域に記憶する記憶手段と、前記複数のTVカメラの映像信号を前記記憶手段からとり出して表示手段の一画面に表示させる手段とを具えたことを特徴とする多点監視装置。

(以下余白)

## 3. 発明の詳細な説明

## (産業上の利用分野)

本発明は多点監視装置に係り、特に多数の監視ポイントで撮像された画像を離れた地点のモニタで監視するに好適な多点監視装置に関する。

## (従来の技術)

第3図は従来の多点監視装置の概略構成図で、特に遠隔地に設置した複数台のTVカメラで捕えた画像をセンタに設置された複数台のモニタ上に選択的に映出する場合を例示するものである。同図において、91,92,93…9nは複数の監視ポイントに設置された複数のTVカメラであり、各TVカメラ91,92,93…9nで捕えられた画像は伝送ライン21,22,23…2nを介してセンタに送られる。伝送ライン21,22,23…2nを介してセンタに送られてきた画像はマトリックス・スイッチャ53に入力され、ここで画像の選択と分配が行なわれてモニタ・テレビジョン51,52,53…5n上に映出される。ちなみに、マトリックス・スイッチャ53はマイクロ・コンピュータ

S1によって制御され、ターミナルS1から入力される制御入力に基づき画像の選択と、どのモニタ・テレビジョンS1, S2, S3…Snに画像を表示するかの制御が行なわれる。

かかる構成において、以下その作用を説明する。

TVカメラS1, S2, S3…Snで捕えられた複数の監視ポイントの画像は常時伝送ラインS1, S2, S3…Snを通じてマトリックス・スイッチャS3に送られている。センタのオペレーターが必要な監視ポイントとこれを映出すべきモニタ・テレビジョンS1, S2, S3…SnをターミナルS1から入力すると、マイクロ・コンピュータS2の制御によってマトリックス・スイッチャS3がTVカメラS1, S2, S3…Snを選択し、指定されたモニタ・テレビジョンS1, S2, S3…Snに画像を表示させる。

#### (発明が解決しようとする課題)

ところが、かかる従来の構成では以下に列挙するような問題点がある。

先ず、伝送ラインS1, S2, S3…Snが各TVカメラS1, S2, S3…Sn毎に設置されるためTVカメラS1, S2, S3…Snの数が多い場合、伝送ラインS1, S2, S3…Snの本数が増え、これを設置するための手数が非常に膨大になる。特に、TVカメラS1, S2, S3…Snの場所と監視をするためのセンタの距離が離れている場合、伝送ラインS1, S2, S3…Snの設置のために必要な配線材の量が多くなり、膨大な敷設費用がかからってしまう。

また、TVカメラS1, S2, S3…Snの場所とセンタの場所が離れている場合、画像信号の延長を補うためにブースターを配置する必要があるが、この設置台数は伝送ラインS1, S2, S3…Snの数だけ必要となり、設置場所もTVカメラS1, S2, S3…Snのある場所とセンタの中間となるために電源等を新たに設置しなければならない等、非常に多額の設置費用を見込む必要が出てくる。

従って、本発明の目的は上記従来技術の問題点を解消し、伝送ラインの設置本数を少なくしながら多数の監視ポイントからの画像をセンタに送る

3

ことを可能とすることにより、伝送ラインの設置にかかる工事費用を低減することを可能とした多点監視装置を提供するにある。

#### (課題を解決するための手段)

上記目的を達成するために、本発明は複数の監視点に設置された複数のTVカメラと、複数のTVカメラからの映像信号を識別信号とともに選択的に送出する送出手段と、送出手段からの信号を伝送する伝送ラインと、伝送ラインを介して入力された識別信号を判別する判別手段と、判別手段の判別結果に基づいて伝送ラインを介して入力された映像信号を所定の領域に記憶する記憶手段と、複数のTVカメラの映像信号を記憶手段からとり出して表示手段の一画面に表示させる手段とを具える。

#### (作用)

上記手段により、本発明の多点監視装置は識別信号を映像信号に加え、差別化することによって

4

複数のTVカメラからの信号を1本の伝送ラインで送り、受信側でメモリ手段を介して複数のTVカメラからの画像を一画面でモニタ可能にする。

#### (実施例)

以下に、図面を参照して本発明を詳細に説明する。

第1図は本発明の一実施例に係る多点監視装置のブロック図である。同図に示す様にTVカメラS1, S2, S3には、それぞれ識別コード付加装置14, 15, 16が接続されている。これにより、各カメラからマトリクススイッチ(SW)21の各入力端へ、識別コード+映像信号が送られる。マトリクスSW21の切換コントロールは、制御信号発生装置23がコントロール信号S1を出力することによりこれを行なうが、切換が映像信号の終りのタイミングで確実に行なわれる様に、まず同期分離回路22でマトリクスSW21の出力端からの映像信号より同期信号を分離し、これを制御信号発生装置23からくる基準信号S2とともにゲンロック回路24に入力させ、

5

—796—

6

カメラ  
・91,92.  
・23…28  
これが非常  
にいる  
ために必  
要性が

セントア  
を補うた  
、この設  
け必要と  
のある場  
新たに設  
設置費用

の問題点  
よくしなが  
タに送る

送りで  
数のTVカ  
メラ  
する。

細に説明す  
る多点監視装置  
にTVカメラ  
付加装置14、  
各カメラ  
入力端へ、識  
別コードSW21  
生装置23がコ  
よりこれを行  
イミングで確  
回路21でマト  
より同期信号  
13からくる基  
に入力させ、

ここで制御信号発生装置23から出力する基準信号S<sub>1</sub>に映像信号から分離した同期信号を位相同期させ、TVカメラ11,12,13の映像信号と基準信号S<sub>1</sub>を完全にロックさせている。これにより、制御信号発生装置23に於いて、コントロール信号S<sub>2</sub>のマトリクスSW21を切換えるタイミングは、カウンタ等を用いることにより、どの様なタイミングでも切換えることが可能となる（伝送ライン30におけるタイムチャートの一例を第4図に示す）。以上の構成が送信ユニット20である。

次にマトリクスSW21を通った識別コード付映像信号は伝送ライン30を通過し、受信ユニット40へ送出される。

受信ユニット40では、まず入力した映像信号がA/D変換器41によって符号化され、メモリコントローラ43に入力される。

一方識別コードの判別を行なう為に、識別コード判別回路42にて、伝送ライン30から来る連続的な映像信号の判別を行なう。そしてメモリコントローラ43にて判別回路42の判別結果に基づいて入

力した映像信号がどのTVカメラからのものかを判断してメモリ44の所定領域に当該映像信号を記憶させる。メモリコントローラ43では、この映像信号をマルチフレーズ化してメモリ44からとり出し、D/A変換器45にてアナログ変換し、モニタ46にマルチ画面で出力させる。

これらの制御を行なうのがCPU47であって、モニタ46でマルチ画面化された映像にキャラクタージェネレータ48からの情報を表示して、どの画面が何番のTVカメラのものかを表示させる。

以上が第1図の実施例に於ける動作説明で、これにより送信ユニット20、受信ユニット40の自動化及び伝送ライン30の单一化が計れることになる。

次に第2図により識別コード付加装置のブロック及びタイムチャートを説明する。

まずブロック図の説明を第2図Aにて行なう。TVカメラ1より復合同期信号、垂直同期信号、H(水平同期)ブランディング信号がそれぞれカウンター2に送出される。カウンター2ではこれをカ

ウントし、この情報をCPU3に入力させる。

CPU3ではあらかじめ数ビットの識別信号情報が入力されており、“1”、“0”をスイッチ(SW)5にて切換えさせる。TVカメラ1の垂直同期信号は、ゲート6を介して、カウンター2のクリアパルスとして用いている。さらにHブランディング信号をゲート7を介して映像、識別信号切換スイッチ(SW)4の切換信号として用い、識別信号の付加が終った状態を見て映像信号側に切換えるようしている。

#### (発明の効果)

以上で述べたように、本発明によれば多数の監視ポイントを、離れた一ヶ所のセンタで監視する場合、監視ポイント毎に設置されるTVカメラ毎に対応した伝送ラインの設置が不要となるため、追かく地や広域の監視を行なう場合でも伝送ラインの敷設費用や工数を大幅に低減することが可能で、経済的なシステムを実現することができるものである。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例に係る多点監視装置のブロック図。

第2図は、識別コード付加装置のブロック図及びタイムチャート。

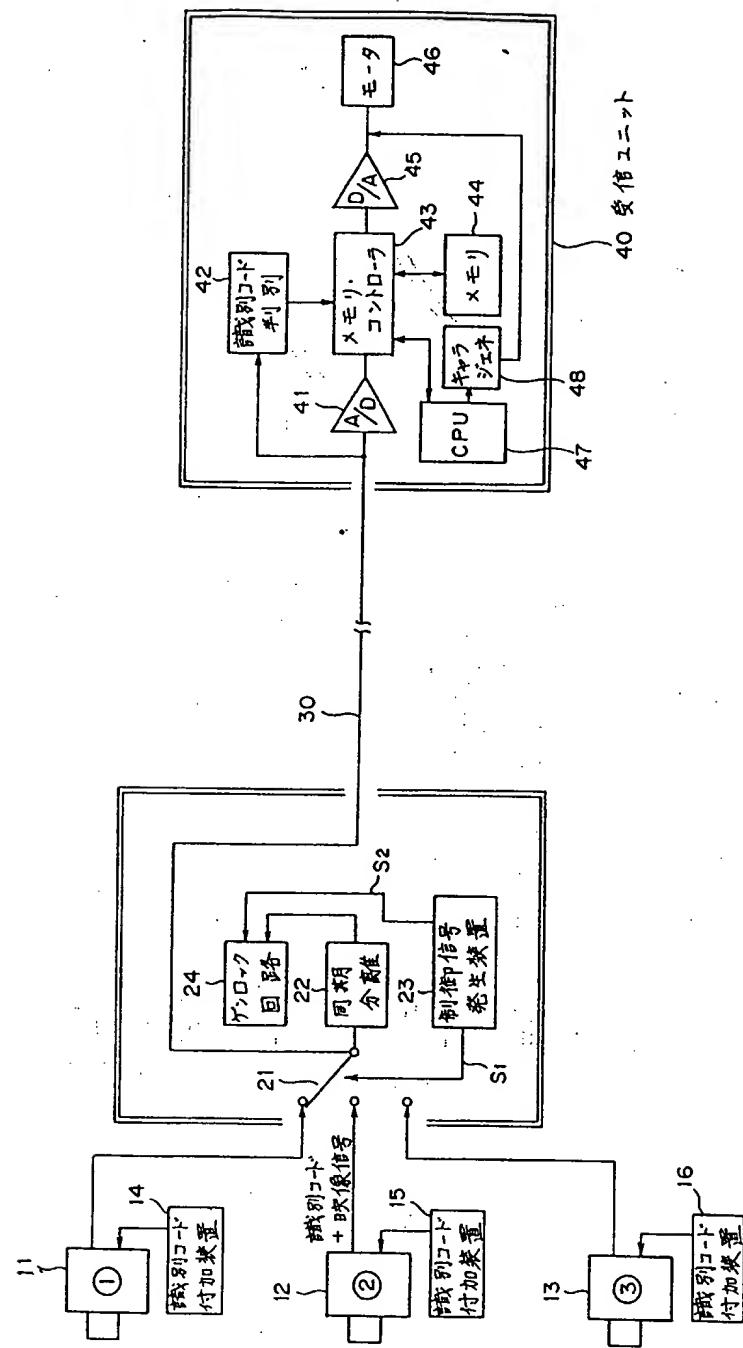
第3図は、従来の多点監視装置のブロック図。

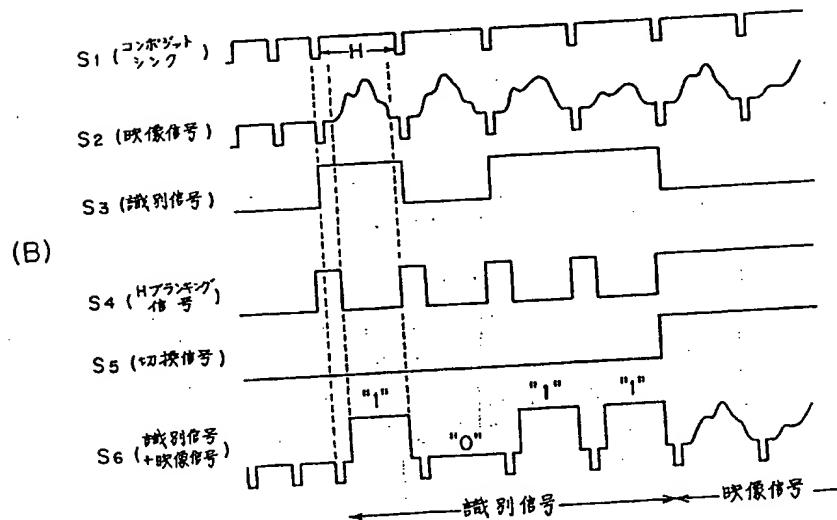
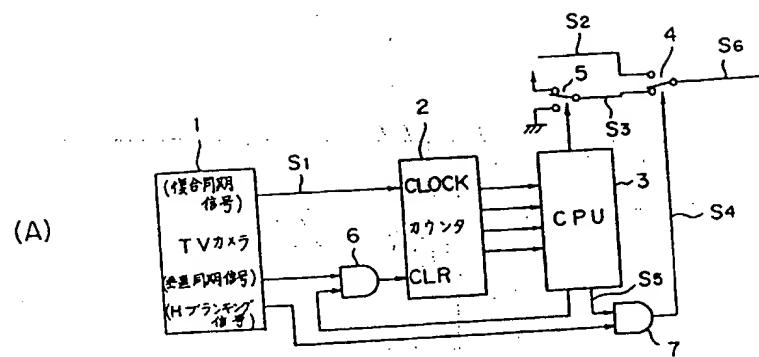
第4図は、伝送ラインのタイムチャートである。

- 11,12,13…TVカメラ、
- 14,15,16…識別コード付加装置、
- 20…送信ユニット、
- 21…マトリクスSW、
- 22…同期分離回路、
- 23…制御信号発生装置、
- 24…ゲンロック回路、
- 30…伝送ライン、
- 40…受信ユニット、
- 41…A/D変換器、
- 42…識別コード判別、

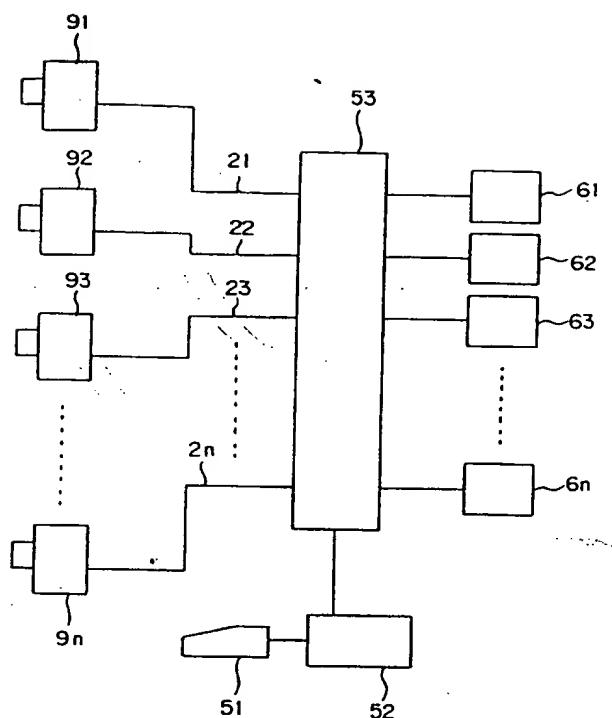
- 43—メモリーコントローラ、
- 44—メモリ、
- 45—D/A 変換器、
- 46—モニタ、
- 47—CPU、
- 48—キャラクタージェネレータ。

第1図

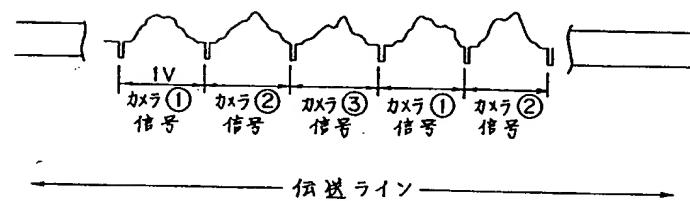




第 2 図



第 3 図



第 4 図

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**